

## 第17回太田川河川整備懇談会 議事要旨

- 太田川における洪水調節機能の向上方策（原案）について確認し、対応方針として、国が妥当と判断した既設ダムの有効活用及び新規ダムの建設案について検討を進める必要があることを確認した。
  
- 今後の事業の推進にあたって、降雨の変化だけでなく、新規ダムの建設による環境面への影響やコスト面、人口減少など社会情勢の変化も考慮し、詳細に検討を進めること。
  
- 太田川水系河川整備計画（変更原案）について確認した。
  
- 太田川水系河川整備計画（変更案）の作成にあたり、関係住民の意見を反映させるために必要な措置（意見提出）の方法について確認し、6月1日からの公表についても異議はない。